

# 登録販売者のための実務で役立つ実践薬学講座

講座開催にあたって・・・

東京都医薬品登録販売者協会の外部研修会場では、これまで研修会の内容や医薬品販売時の相談対応困難事例などについて種々のアンケート調査をさせていただきました。この度、その結果から皆様の希望が比較的多かった2つのテーマで講座を開催することになりました。

講座では、一歩進んだ薬学の知識を学んでいただき、実務に生かしていただければと存じます。多数のご参加をお待ちしております。

東京薬科大学一般用医薬品学教室  
教授 渡辺謹三

- ・本講座は登録販売者に義務づけられている12時間の外部研修には入りません。自己研修になります。
- ・本講座は「公益財団法人一般用医薬品セルフメディケーション振興財団」の補助を受けて開催します。そのため、今後同様な講座が開催される際は参加費が今回より高額になる可能性があります。

日 時：平成28年11月24日（木） 午後1時30分～4時30分 （開場：午後1時）  
平成29年 2月19日（日） 午後1時30分～4時30分 （開場：午後1時）  
※ 両日とも同じ内容です。ご都合の良い日時にお申込みください。

定 員：各回とも200名 定員を超えた場合は抽選とします。

場 所：筑波大学東京キャンパス 最寄駅 丸の内線 茗荷谷より、徒歩5分  
所在地 文京区大塚3-29-1

参加費：500円（当日会場で集めます）

## 講座名：「薬物動態（薬の吸収・分布・代謝・排泄）と相互作用・副作用」

講 師：東京薬科大学薬学部一般用医薬品学教室講師

薬剤師・薬学博士 成井浩二

1. 医薬品薬の体内動態（お薬の体内での道のり）
2. 医薬品の剤形の工夫と効果
3. 薬物-薬物（食物）相互作用と副作用

## 講座名：「医薬品の薬理作用と実務への応用」

講 師：東京薬科大学薬学部一般用医薬品学教室教授

薬剤師・薬学博士 渡辺謹三

1. 薬理作用と医薬品の特徴
2. 薬理作用からみた医薬品の使い分けと注意点の具体例

★参加申込み期限：11月1日（火）、定員を超えた場合は抽選となります。